

ベトナム現地情報・特別編②

ベトナム 企業マップ



ハノイ本社ビル

ベトナム中央銀行と銀行街



ハノイ市

ハノイ証券取引所

ハイフォン市

コングロマリット

ビンググループ (VIC)

ビンスマート



ハイフォン市で生産される
ビンファスト



銀行

ベトコムバンク (VCB)

乳業

ビナミルク (VNM)



中部高原ラダットに
あるVNMの有機牧場



不動産

ビンホームズ (VHM)

モール運営

ビンコムリテール (VRE)

エネルギー

ペトロベトナムガス (GAS)



鉄鋼

ホアファットグループ (HPG)



ホーチミン本社ビル



中部クアンガイ省のズンクワット経済区には海外からの最新設備を取り入れたHPGの製鉄所がある。深海港を有しており、製品と原材料の迅速な輸送が可能となっている。

ホーチミン市



ホーチミン証券取引所

港湾

ジェマデプト (GMD)

食品

マサングループ (MSN)



港湾内の物流を手掛けるGMD

成長を見逃さないための3つのポイント



① 活況な証券市場

ベトナムには**2つの証券取引所**がある。中でも出来高が大きいのは南部の**ホーチミン取引所**だ。コロナ下でもベトナムの株式市場は活況であり、今年の国内個人投資家の新規口座開設件数は、この4か月間に約**36万**口座を超え、総口座数は**314万**を超えた。



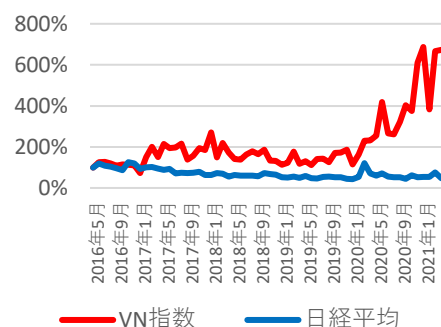
② ベトナム株の時価総額

今年4月末時点のベトナムの時価総額は約**28兆円**と1952年1月末の日本の時価総額に等しい。日本は現在約**728兆円**。ベトナムの21年のGDP成長率は**+6.5%**と前年の**2.91%**から大きく増加する見込み（IMF 国際通貨基金調べ）

③ 鉄は国家なり

都市部を中心に**建設ラッシュ**が進むベトナム。建設資材となる**粗鋼（鉄）**の生産量は東南アジアの中でも著しい増加を見せている。鉄はインフラや製造業で幅広く使用され、経済の成長に欠かせない。ホアファットグループ（HPG）はベトナム鉄鋼業界の最大手。

ベトナムと日本の売買高の推移



VN指数の売買高は5年前の約**7倍**に拡大。

16年5月末の出来高を100として算出。ブルームバーグの情報を基にJSI作成

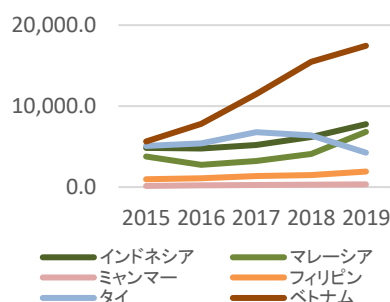
ベトナムと日本の時価総額上位

	銘柄	(兆円)
1	ピンググループ	1.91
2	ベトコムバンク	1.64
3	ビンホームズ	1.55
4	ホアファットグループ	1.03
5	ピナミルク	0.86
6	ヴィエティンバンク	0.84
7	テクコムバンク	0.82
8	VPバンク	0.78
9	ベトナム投資開発銀行	0.77
10	ペトロベトナムガス	0.73

1	トヨタ自動車	28.38
2	ソフトバンク	14.59
3	ソニー	13.14

5月20日現在。ブルームバーグの情報を基にJSI作成

東南アジアの粗鋼生産量（千トン）



ベトナムの生産量は東南アジア諸国の中で群を抜く
世界鉄鋼協会の情報を基にJSI作成

ディスクレーマー

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者またはジャパン証券と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。